

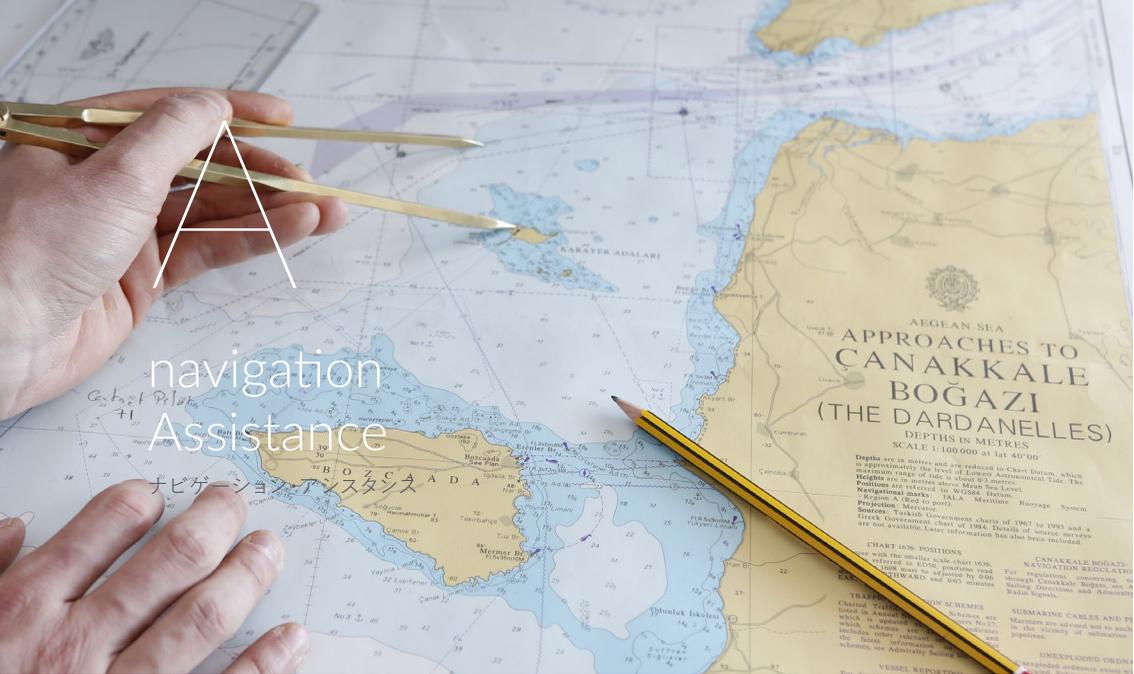
責任ある持続可能な
クルーズへ *AtoZ*
*Our environmental
commitments from*





地球を抱く

一生忘れられない壮大な冒険の旅は、環境への最大限の配慮のもとで——それは相反する要素であり、これまで実現は難しいものとされてきました。そのためボナンでは30年間にわたり、持続可能な観光の促進に努めてきました。現代の生態学的に沿った敏感な小型船舶、最先端の技術、厳格な上陸プロトコル、環境への影響の研究、乗組員の訓練……海に対してはもちろんのこと、地上の生態系や現地に住む人々を最大限に尊重しながら、私たちは日々、環境への配慮に取り組んでいます。



navigation
Assistance

ナビゲーションアシスタンス

最新の船舶はすべて、燃料消費を抑えるための最適なエンジン設定を示す航行支援ソフトウェア<Eniram>が装備されています。このソフトウェアによって算出されたより信頼性の高いエネルギー効率、運航パフォーマンスの最適化を可能とします。

B

Biodiversity 生物多様性



船舶には海底探知機が装備されています。海洋動物が頻繁に出現することが知られている地域では、船の速度を10ノットまで下げます。動物の存在を確認する為に、操縦室には航海士のほか、ナチュラリストガイドが常駐しています。



最新の船体構造を取り入れた世界で最も静かな船舶で、水中の野生生物への影響を最小限に抑えるための、細心の注意を払っています。



通常、沖合の停泊では錨を下ろすため、海底を傷つけるおそれがあります。ダイナミック・ポジショニング・システム<DPS>を導入したボナンの船舶では、錨を降ろさずに船の位置を固定させることができるため、環境に配慮が必要な海域でも錨を下ろすことなく停泊することができます。



船舶に施す防汚塗装は、環境配慮の承認・認定がされたキールソン防汚処理を導入しています。これにより他の地域の生態系を乱す可能性のある微生物が船体に蓄積することを防ぐことができます。



Carbon offsetting

カーボン・オフセット

2019年9月、ポナンは「運行する全ての船舶から排出される二酸化炭素の150%を相殺する」というクルーズ市場において先陣を切る決断を行いました。

クルーズによって発生するすべての二酸化炭素排出量は、以下のプロジェクトなどを通じてオフセットされます。

- ・ブラジル北部のパラ州におけるアマゾンの森林再生、約600ヘクタールの森林再生への資金提供
- ・インド西部のマハラシュトラ州における風力発電
- ・インドとフィリピンの各地域における太陽光発電

これらのプロジェクトは、世界で最も信頼性の高い審査システムのひとつ、非営利団体Verra Standardsによって認証されています。環境的側面に加え、これらの地域で持続可能な雇用を促進し、医療と教育へのアクセスを確保することで、地域社会に責任ある支援の展開を目指しています。



sustainable Development

持続可能な開発

地球環境と先住民族を尊重する責任ある観光を促進する、持続可能な開発へのアプローチは、ポナンの企業方針の本質的なもので、企業理念にもその開発アプローチを取り入れています。社長直轄部署として「持続可能な開発と社会的責任」の部門を設置し、グローバル戦略の考案と社内のあらゆるレベルにおいて、環境および社会的側面を前進させるための具体的な目標を設定しています。とくに、わたしたちの行動が現在の環境規制基準やステークホルダーの期待に沿っているのかについては、規制や技術的モニタリングの実施にて確認をしています。全体的な方針の策定、その運用や重要事項の折衝を行う定例のステアリングコミッティ<運営委員会>においても、環境への取り組みは主題として位置づけています。



atmospheric Emissions

排出について

ポナンはクルーズ業界では世界初の試みとなる「重質燃料油の使用完全排除」を決定し、排出量が少なく高品質の低硫黄燃料油 (LSFO) に完全移行しました。それにより、2019年の硫黄放出レベルは現在基準の10分の1の値である0.05%に抑えています。また2020年第1四半期の硫黄放出レベルの平均は0.025%となり、規制基準の20分の1を実現しています。

2023の目標



微粒子



窒素酸化物 (NOx)



硫黄酸化物 (SOx)



Fountains and water bottles

給水器とボトル



ペットボトルの使用をなくし、船内での使い捨てプラスチックの使用を制限するために、船内の共用エリアに給水器を設置しています。また、ガラス瓶に水を詰める開発も行っています。エクスペディションクルーズでは、ステンレス製のボトルを全乗客に配布いたします。



=1乗客あたり、1クルーズにつき10本のペットボトルの削減



=1日あたり200本のペットボトルの削減

G

Guarantees 認証

ポナンの環境への取り組みは、厳格な審査基準をもつ以下の組織によって認証されています。

ビューローベリタス (フランス船級協会) :

クリーンシップ、クリーンシップスーパー認証。この認証は、船舶の排出率、廃棄物および廃水処理の点で厳しい基準を満たしていることを保証します。

ドイツ自然保護連盟 (Nabu) :

ドイツ自然保護連盟 (Nabu) による2020年の年間ランキングにて、「環境に最も優しいクルーズ会社」1位に選ばれました。

グリーンアライアンス (Green Alliance) :

2019年、ヨーロッパのクルーズ会社として初めて、環境に優しい操業と技術の採用を証明する「北米グリーンマリン認証」を取得しました。

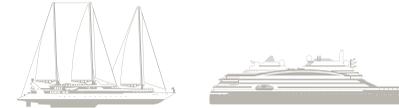
レ・パルム・デュ・ツーリズム耐久性 (Les Palmes du Tourisme Durable) :

重油から低硫黄燃料油 (LSFO) に完全に切り替えた事に対して、「旅行」部門で持続可能な観光賞を授与しました。



H

ハイブリッド Hybrid



ル・ポナンとル・コマンダン・シャルコーには、ハイブリッド推進システムが装備されています。港や岸壁での停泊中、または保護地域ではバッテリーの備えによりエンジンを止めることができるため、排出物を発生させません。

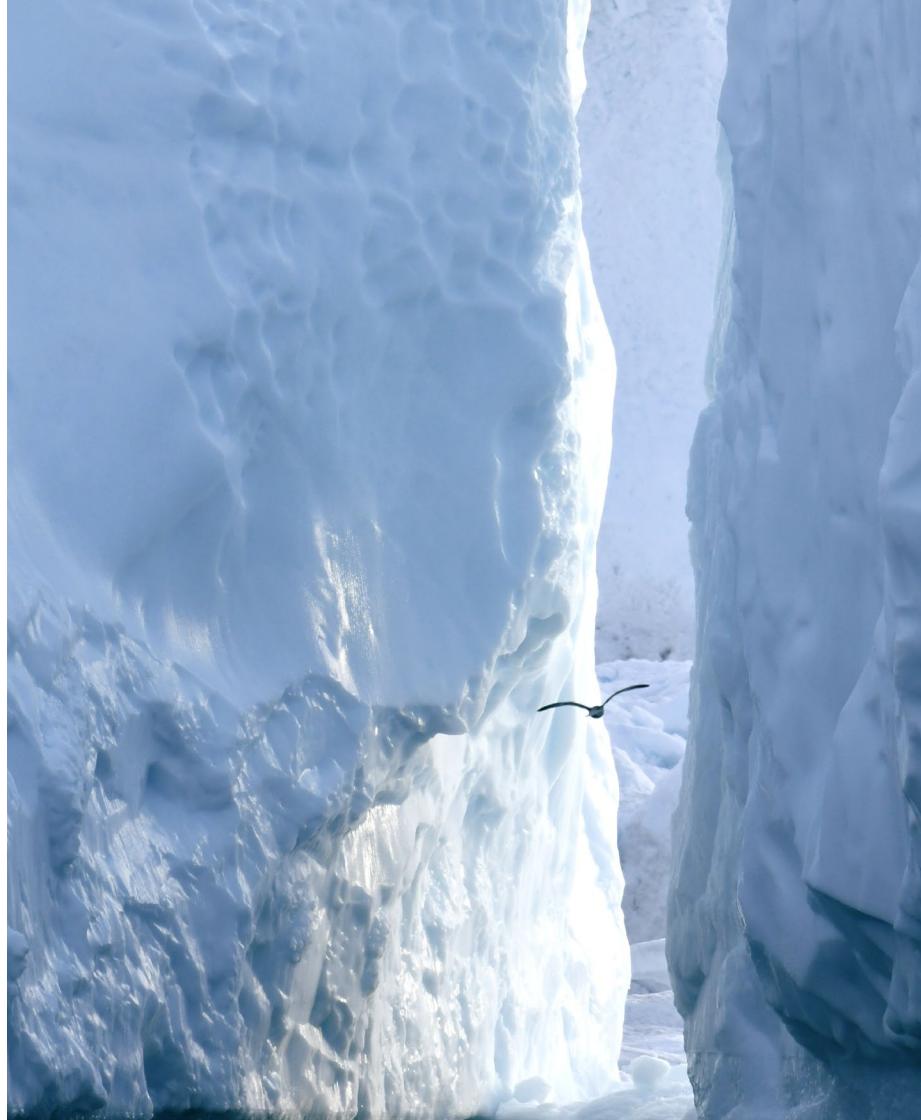
ル・ポナン：帆／エンジン (ディーゼル) ／電池

ル・コマンダン・シャルコー：エンジン (液化天然ガスおよびディーゼル) ／電池

IAATO and AECO

国際南極旅行業協会と
北極探検クルーズオペレーター協会

ポナンは南極の責任ある観光を促進することを使命とするIAATO<国際南極旅行業協会>のエグゼクティブメンバーです。IAATOの規則には、下船できる乗客の人数に関するガイドラインと特定の行動基準（野生生物への接近距離、乗客へのブリーフィング、乗組員・エクスペディションチームに必要な南極経験、緊急および医療避難計画）が含まれています。北極圏においてはAECO<北極探検クルーズオペレーター協会>のメンバーであり、環境を尊重し、ゲストと乗組員の安全を確保する責任ある観光を推奨しています。



J

Journey

船旅

ポナンではあらゆるシーンで最高の旅をお約束するため、小型船舶での運行を行っています。所有している客船のキャパシティーは16室から166室のステートルーム、または32人から270人の乗客数です。これはクルーズ市場では最も小さい規模であり、大型客船がアクセスできない港や途中の小さな町にも寄港できるため、訪問した地域への影響も最小限に抑えることができます。



A large, stylized letter 'K' graphic, composed of thin black lines. The vertical stem is on the left, and two diagonal lines branch out to the right from the middle of the stem.

Kilos

キロ

2019年、ポナンは使い捨てプラスチックへの依存を10,000キロ削減しました。



Liquefied Natural Gas

液化天然ガス

ラグジュアリーな極地探査船であるル・コマンダン・シャルコーは、液化天然ガス (LNG) を動力源にすることで、以下を削減します。

- ・炭素排出量25%
- ・窒素酸化物排出量85%
- ・微粒子排出量95%

液化天然ガスは、大気圧で約-160°Cに冷却された天然ガスから得られる、無臭、無色、非腐食性、無毒の液体です。天然ガスの600分の1の体積しかないので、海上輸送が容易です。



ポナンの各船舶には、その船舶の建造時に利用可能な最新のエンジン技術が搭載されています。たとえば「エクスプローラー・シリーズ」の船には、電気エンジンを使用しており、ディーゼル発電機によって供給される電力によって駆動されます。



「自然とは、守るべき共通の宝である」と考える船員たちによって設立されたポナン。この責任ある意識を現実のものにするべく、2018年にはポナン財団を設立し、次のことに取り組んでいます。

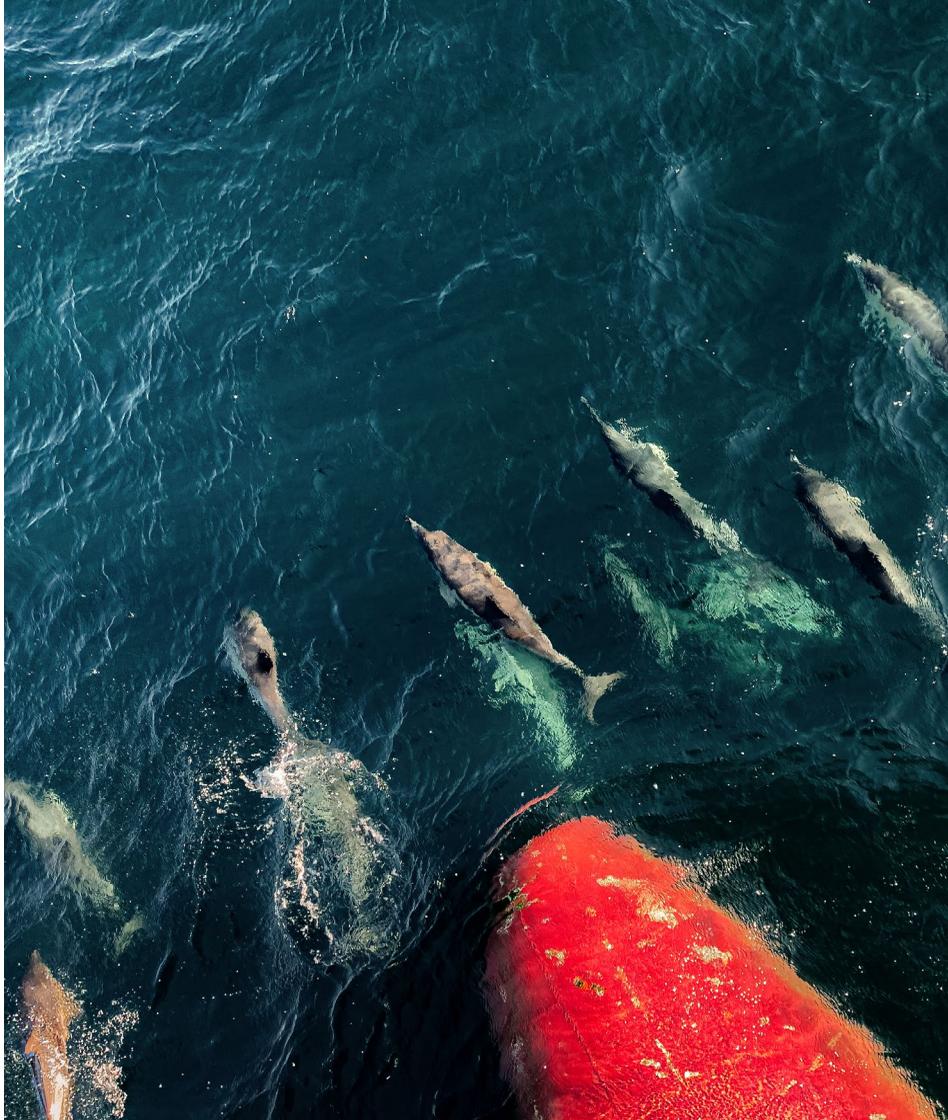
- ・海洋保護のための革新的なイニシアチブを支援すること
- ・極地環境に関する科学的知識の獲得を支援すること
- ・先住民族との交流を促進すること



Optimised speed

最適化された速度

船舶の年間平均速度を11ノットに下げることによって燃料消費の削減に繋がっています。



Particles

粒子

—ディーゼルエンジンの排出ガスNOxを浄化する技術<SCR触媒コンバーター>によって、80%の窒素酸化物が無害な窒素と水に変換され排出されます。

—低硫黄ディーゼルとSCR触媒コンバーターの使用により、微粒子の排出量を70%削減しています。

2023年の目標：

すべての船舶にSCR触媒コンバーターを装備すること。これらは、ポナンエクスプローラー船隊の6隻に既に搭載されており、2021年からル・ポナン・トル・コマンダン・シャルコーにも搭載される予定です。



岸壁
Quay

ポナン・エクスプローラー、ル・ボナン、ル・コマンダン・シャルコーのすべての船舶には電源設備が装備されています。これにより給電設備を備える港に着岸中は、船舶の発電機エンジンは停止させ、陸上から必要量の電力を受給することが可能となりました。寄港地停泊中は陸上からの電力供給により、船舶からの環境汚染物質の排出をゼロにし、港の環境を守ることができます。このようにして供給された電力は主に船内のホテルサービスで消費されます。現在シスターシップシリーズの船舶にも、リノベーションを施しています。



リサイクル
Recycling



ガラスは専用の機械で粉砕



梱包用カートンはコンパクトにまとめて保管



硬質プラスチックはカテゴリーごとに破碎



缶は圧縮

すべての廃棄物は、専用の冷蔵室に保管されます。着岸中、定期的に荷降ろしされ、専門の会社によって処理されます。わたしたちは廃棄物のトレーサビリティを保証します。

2023年の目標：

廃棄物の85%をリサイクルすること。2019年以降船内で発生した廃棄物の60%がリサイクルされました。



S

Sensitive ambassadors

環境アンバサダー

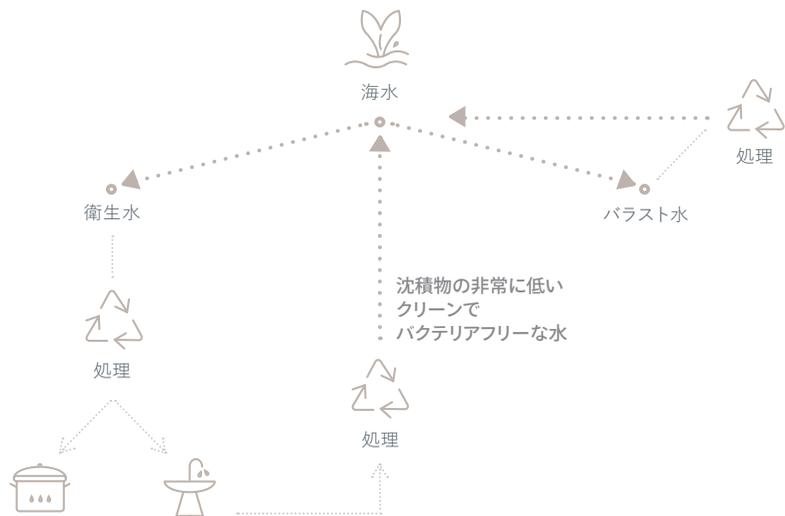
「ひとは、慣れ親しんでいるものを保護しようとする」この思いから、わたしたちは乗客の方々の環境に対する意識向上にも努めます。クルーズ中には、訪れる地域の環境や文化遺産の保護に関するさまざまなレクチャーへの参加や寄港地でのビーチクリーンアップなどのアクションへの参加ができます。次第にひとりひとりが「環境アンバサダー」へと変化していきます。

船長は、水処理、廃棄物管理、生物多様性の保護、大気への汚染物質の排出に関する環境トレーニングを定期的を受けています。また社員教育の一環として、フランスマルセイユにある国立海洋アカデミー (École Nationale Supérieure Maritime) でのプログラムに参加させ、環境問題に関する訓練をしています。



water Treatment and production

水の処理と生産



使い捨て
single Usage



使い捨てプラスチック

ボナンでは、ストロー、カップ、ユニットフード、ランドリーバッグなどの使い捨てプラスチックの使用を禁止しています。プラスチックの削減、リサイクル、および回収のための代替案と革新的な取り組みの模索は続きます。

enVironmental officer

環境担当オフィサー

運行中、自然環境の保護への責任者となる「環境担当オフィサー」は、二等航海士が担います。二等航海士はナビゲーション、安全管理、自然環境の保護という3つの役割を順に担当し、環境担当オフィサーとして環境規則の確認と順守が大切な役割です。関連する業務を検証し、その情報がきちんと本社にフィードバックされているかの確認も大切です。例えば、バラスト水の排出ひとつとっても、環境担当オフィサーはまずその水質分析をチェックし、その排出区域での危険性がないことを確認します。その上で排出操作の許可または許可の取り消しの指示を出します。そして航海日誌に日付、地理座標、および関連する水の量を記録しています。



Watts

ワット

船内の照明にLED電球を使用し、75%の電力削減を達成しました。
LEDの照明はわずかな電力（ワット数）の消費で十分な明るさを確保できます。





PONANT eXperience

ポナンでの体験

ポナンでは、30年以上にわたり訪問する地域への影響を抑えるためにできる限りの対策を行ってきました。自然環境を保護し、訪問にあたっては地元の人々の要求を考慮するために、環境および社会的影響の調査を長年実施しています。エクスペディション・クルーズ中は訪問する場所への環境への影響を最小限に抑えるために、下船時には専門家チームが動員され、厳格なプロトコルを適用しています。



latest generation Yachts

最新鋭の船舶

ポナンが所有する船舶は、クルーズ業界でも最新のものばかりです。最高レベルの環境配慮を提供するために、すべての船舶には建造中に利用可能な最先端の技術設備を装備しています。



protected Zones

保護地域

ポナンでは地球上のさまざまな遠隔地へとみなさまをご案内します。だからこそわたしたちはリーダーシップをとって、地球環境や訪れるコミュニティに対し、模範的な行動をしなくてはならないのです。これが、ポナンが海洋保護区内の航行をしないこと、船内や陸上でのあらゆるレベルでフットプリントを最小限に抑えるよう取り組んでいる理由です。わたしたちは、硫黄排出規制地域 (SECA) をすべての海洋に拡大するキャンペーンを行っているローマ宣言などの国際機関を支援しています。

Photo Credits: ©Studio PONANT - Sylvain Adenot, Olivier Anrigo, Olivier Blaud, Ophelie Bleunven, Clement Louineau, Laurence Fischer, Violette Vauchelle / ©PONANT - Christophe Dugied, François Lefebvre, Nath Michel, Philip Plisson, Vu Theara Kham.



